

経営比較分析表（令和4年度決算）

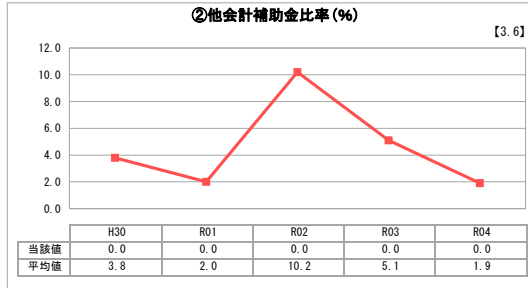
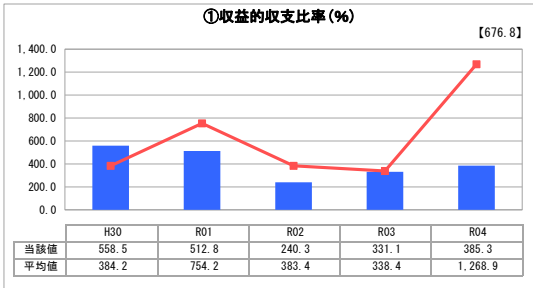
茨城県石岡市 市営駅東駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	45	

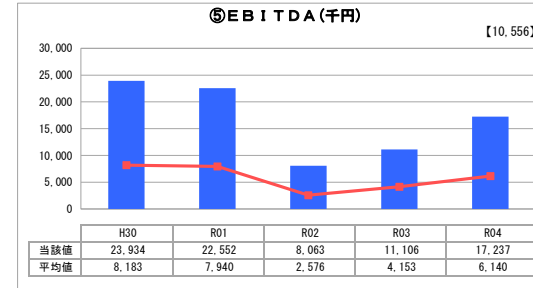
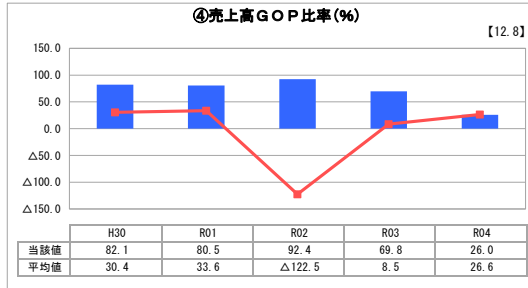
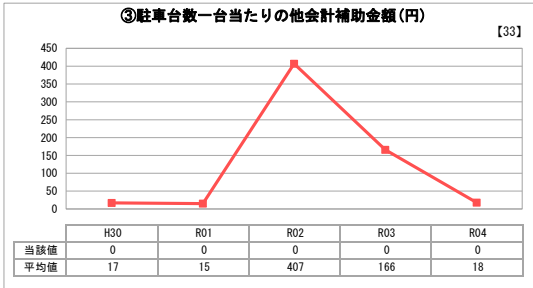
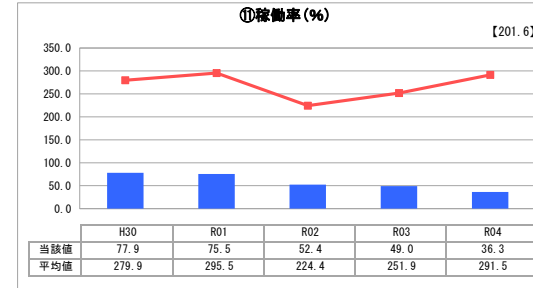
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	7,090
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
289	200	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

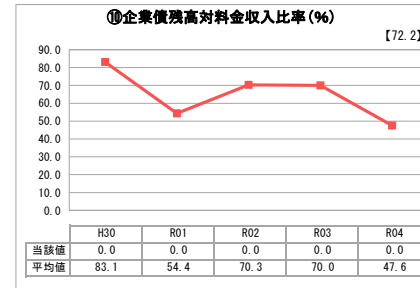
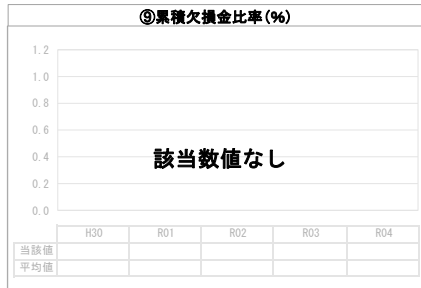


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

46,502



分析欄

1. 収益等の状況について
 令和4年度の当該施設の収支は黒字となっており、過去と比較しても黒字の状況が続いている。
 ①収益的収支比率としては、類似施設平均値や全国平均と比較すると大きく下回っている。
 ②③他会計からの補助金は0で推移している。
 ④売上高GOP比率は、令和3年度より減少しており、類似施設平均値と同等、全国平均より高い状況となっている。
 ⑤前年度よりも改善し、類似施設平均値、全国平均を上回っている。
 令和4年度の状況としては、類似施設平均値より低い状況が見られるが、収支として黒字経営となっている。

2. 資産等の状況について
 稼働率を過去と比較すると、減少しているが、これはR4では定期駐車台数を含まないことによるもの。
 ※R4以前は一般駐車と定期駐車を含めており、R4も定期駐車台数を含めると、稼働率は68.8%でありコロナ禍以前の水準に戻ってきている。今後、イベントの自粛解除など外出の機会が増えれば、稼働率もさらに上昇すると思われる。

3. 利用の状況について
 稼働率を過去と比較すると、減少しているが、これはR4では定期駐車台数を含まないことによるもの。
 ※R4以前は一般駐車と定期駐車を含めており、R4も定期駐車台数を含めると、稼働率は68.8%でありコロナ禍以前の水準に戻ってきている。今後、イベントの自粛解除など外出の機会が増えれば、稼働率もさらに上昇すると思われる。

全体総括
 当該施設は、JRの駅前にあるという立地から、駐車場としての需要は高く、コロナ禍にあっても黒字経営を続けている。
 しかし、施設が建設後45年経過していることで、修繕費の増加が見込まれる。また、施設の利用についても増減が見通せないところがある。駐車場事業として経営を継続していくため、今後の修繕や利用率を見越した運営を行っていく必要がある。